

事業計画書（実績書）

令和5年3月27日

団体名 綾部もみじまつり実行委員会

<p>事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）</p>	<p>観光振興事業 海の京都重点エリアである中心市街地の観光と商業活性化につながる取り組みを行う。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>綾部もみじまつり</p>
<p>事業費 （市補助金）</p>	<p>875,188円 （500,000円）</p>
<p>補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）</p>	<p>ライトアップ設営費、音楽祭開催費、広報費、警備費、会議費 その他イベント開催にかかる費用</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和4年11月18日～令和4年11月20日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>大本本部（綾部市本宮町1番地）</p>
<p>事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）</p>	<p>天気 18日晴れ 19日晴れ 20日雨 集客数 18日～20日 計5,800人 ライトアップ 18日～20日 竹行灯 18日～20日 お茶席（野点） 19日・20日 箏演奏 19日・20日 適宜開催 屋台 19日・20日 19日7店舗、20日6店舗 Q&A探訪 19日・20日</p>
<p>補助金の効果（成果） （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年より綾部もみじまつりの開催を中止していたが、3年ぶりに開催することができ、まちの賑わいを創出することに繋がった。 屋台では予定数量が早々に完売してしまい追加で材料を用意し対応する店舗が見られるなど、地域の食をアピールする良い機会となった。 感染症拡大防止のため例年より広報を控えたが、密集回避や手指消毒等の感染対策をとりながら開催したところ、市内外から多くの入込客があり、コロナ以前を上回る来場者数となった。</p>

収支~~予算書~~（計算書）

令和5年3月27日

団体名 綾部もみじまつり実行委員会

（単位 円）

	区 分	予算額	収入済額	明 細
	収入の部	市補助金	500,000	500,000
協賛金		376,000	356,000	商工会議所、大本、 商店街ほか
事業収入		50,000	13,000	屋台出店料ほか
雑収入		94,000	94,242	市民からの協力金ほか
繰越金		160,000	165,433	前年度繰越
	合 計	1,180,000	1,128,675	
	区 分	予算額	支出済額	明 細
	支出の部	広報費	380,000	60,460
事業費		700,000	772,240	会場設営、警備、照明等
事務費		100,000	42,488	印刷、通信運搬費、 消耗品、感染対策として必要な物品等
	合 計	1,180,000	875,188	
	差 引	0	253,487	